



かほく防災記者リポート



仙台市岩切中3年 小野 拓馬さん

水害 早めの避難が大事



5年前の2019年10月に、大きな被害を出した台風19号について調べた。台風は12日午後7時に伊豆半島に上陸し、

東北では台風の接近に伴って12日昼前から激しい雨となり、特に夕方から明け方にかけて記録的な豪雨になった。仙台管区気象台は12日午後7時50分、宮城県に大雨特別警報を発表した。

2階にとどまった。その日の夜は「避難した方がいいのではないか」「どうしてもっと早く避難しなかったのだろうか」と不安や後悔が頭をよぎり、眠れなかったという。

宮城県内では大きな被害が出た。丸森町、大郷町などで川の堤防が決壊したほか、各地で土砂崩れも発生。宮城だけで21人が犠牲になった。

台風19号では全国的に浸水想定域外でもたくさんの方が亡くなっている。「想定を過信してはいけない」と学んだ。ハザードマップ上に危険が表示されていなくても、安心せず、備えておくことが大切だ。

台風や豪雨は地震と違い、事前に危険を把握できる。小まめに気象情報を入手して、早め早めに対応すれば身を守ることも可能だ。今年も各地で水害が多発している。災害のニュースを見るたびに、今の家庭の防災対策に問題がないか、再確認することを心がけた。

よると自宅周辺も、夜になり雨は激しさを増した。地面をたたたく雨音の強さに「このまま降り続いたらどうなるのだろう」と恐怖を感じたという。風も強く、ひもで固定した車庫のスライド式の扉が、ガタガタ揺れた。避難も考えたようだが、ただし、避難先の岩切中川を越えなければいけない。暗い中、避難するこの危険性を考え、自宅



JR仙台駅周辺ではタクシーがバンパーの高さまで水に漬かった。2019年10月13日午前0時15分ごろ(19年11月14日河北新報朝刊より)

宮城の高校受験の最新動向
●制服図鑑 ●入試直前対策テスト 解答と解説

発行 河北新報出版センター
〒980-0022 仙台市青葉区五橋1丁目2-28
電話022(214)3811 FAX022(227)7666
9:30~17:30(土日祝を除く)
https://www.kahoku-books.co.jp

お求めは、書店、河北新報販売店または河北新報出版センターまで。
河北新報配達地域にお住まいの方が、河北新報販売店または出版センターにお申し込みの場合、ご自宅や職場に配達します。(配達料無料/ただし一部配達できない地域もあります)

河北 Books

2025年度版 宮城県 高校受験 総合ガイド

公立高校80校+2キャンパス、私立高校19校、私立・単位・通信2校のガイドを掲載!

行事&部活動 課外活動、進学状況などを紹介

特集 変わる受験環境と増える選択肢

宮城の高校受験の最新動向

●制服図鑑 ●入試直前対策テスト 解答と解説

定価1,650円